

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	41203
----------	-------

1. 開設大学	福山平成大学	開講場所 (キャンパス・施設)	福山平成大学 2号館			
2. 科目名	高校生のための英語が話せるようになる講座					
	学問分野	番 号	12	名 称	英語教育学	
3. 担当教員	田辺 尚子 (福祉健康学部 こども学科)					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 31 年 10 月 19 日 (土) ~ 平成 31 年 10 月 19 日 (土) 12 時 30 分 ~ 15 時 45 分 (休憩 5 分×3 回含む) (45 分×4 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	30 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p>大学入試に英語の 4 技能 (従来のリーディング、リスニングに加えて、スピーキング、ライティング) が取り入れられたり、小学校 3 年生から英語の授業が始まったりと、日本の英語教育はどんどん進化しています。しかし、「中学英語で英会話はできる」とも言われているように、基本的な学習内容は昔も今も同じです。英語を学ぶ心構えや学習方法を変えることによって、「話せない英語」から「話せる英語」に方向転換するきっかけ作りをすることが、本講座の目的です。したがって、3 時間の講座終了後に英語がペラペラになるわけではありませんが、「もっと英語が話せるようになりたい。この調子で頑張ればできるかも。」と思えるような授業内容となっています。具体的には以下の内容を受講生の実態に合わせて、45 分×4 回の授業で行います。</p> <p>1. 英語を学ぶ心構え</p> <p>①日本の英語教育はどう変わる? (大学入試の英語、小学校英語)</p> <p>②なぜ、日本人は英語が下手だと言われているのか?</p> <p>③世界の人々は英語に対してどう思っている?</p> <p>2. 実践編</p> <p>①英語はまず聞くことから → 何をどのように聞く?</p> <p>②発音できない音は聞けない → どうやったら英語らしい発音になる?</p> <p>③最強の英語学習法は音読 → どんなやり方がある?</p> <p>④ロール・プレイに挑戦 → 英語が話せる自分になりきってみよう</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 あり・ <input type="checkbox"/> ない	<p>① 最少開講人数 ( 3 人) 定員超過の不許可は選考により決定</p> <p>② 不許可・不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)</p>					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 特になし					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。